

由布市総合戦略に係る 令和4年度事業実施結果報告及び検証・評価表  
デジタル田園都市国家構想推進交付金(デジタル実装)

No	① 対象事業の名称	② 事業概要	③ 担当課
2	コンビニ交付事業	マイナンバーカードを活用して、コンビニエンスストア等のキオスク端末(マルチコピー機)から行政証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書など)を取得できるサービス提供を実施	市民課

④ 総事業費 (円)	⑤ 交付金充当額 (円)	⑥ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑦ 本事業終了後における実績値		⑧ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑨ 外部有識者からの評価		
		指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	今後の方針	今後の方針の理由	事業の評価	外部有識者からの意見	
31,402,012	15,701,006	指標①	コンビニ交付件数	360	件	令和4年度末	821	住民においては、全国の対象コンビニにて、夜間・休日での証明書取得が可能となったことから、利便性の向上と庁舎来庁への負担軽減が図れた。また、職員においては証明発行業務の業務量軽減が図れた。ただし、コンビニ交付のサービス開始は令和5年2月からであったことから、マイナンバーカード取得のインセンティブの1としてPRする機会が少なかったことで、指標④⑤は目標値に至らなかった。	継続	住民の利便性の向上と職員の業務量軽減に繋がるよう、コンビニ交付サービスの普及促進のPRを引き続き行っていく。	A	有効な取組であった。
		指標②	コンビニ交付率	1	%	令和4年度末	14					
		指標③	証明発行に係る事務処理短縮時間	30.0	時間	令和4年度末	61.3					
		指標④	マイナンバーカード交付件数	10,000	件	令和4年度末	8,650					
		指標⑤	マイナンバーカード交付率(累計)	80.0	%	令和4年度末	67.6					

事業の内訳

番号	事業費区分	事業費	交付金充当額	事業費内容	備考
①	導入経費	28,371,860	14,185,930	【実施主体】由布市 【実施内容】コンビニ交付サービスの構築に係る導入経費	コンビニ交付サービスを利用するためには、既存の住民情報システムとの連携が必要となる。そのため、必要なハードウェアの調達やデータベース・ソフトウェア・ネットワーク・システム連携等に係る構築を行った。
②	ランニング経費	777,920	388,960	【実施主体】由布市 【実施内容】システム運用保守及びサービス利用料	-
③	広報宣伝費	2,252,232	1,126,116	【実施主体】由布市 【実施内容】本籍地交付サービスの通知	専用通知書の作成及び発送を行った。